

## 質問書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2021 年 6 月 3 日

「ウガンダ国北部ウガンダ生計向上支援プロジェクトフェーズ 2」

(公示日:2020 年 5 月 19 日／公示番号 21a00177) について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第 1 章 企画競争の手続き 7 プロポーザルの提出 (6) 見積書 (企画競争説明書 6 ページ)	2020 年 4 月版コンサルタント等契約における経理処理ガイドラインでは、セミナー等実施関連費は基本的に定額という記載がありますが、今回は適用されず、必要な経費を見積もるということでよろしいでしょうか。	JCC 及び TC 開催経費は定額 4,000 千円(400 千円/回×2 回/年×5 年)をお示ししておりますが、この他のセミナー等の提案があれば必要な概算経費を本見積りに計上してください。
2	第 1 章 企画競争の手続き 7 プロポーザルの提出 (6) 見積書 (企画競争説明書 6 ページ)	「本格活動フェーズ(第 2 段階目:第 2 期及び第 3 期契約)における雨期及び乾期の普及活動経費(肥料、種子、簡易ポンプ等農家向け研修経費)」は別見積とありますが、どこまでの経費が別見積となりますでしょうか。具体的には、以下の経費は本見積と別見積のいずれに含まれますでしょうか。例えば、農家向け研修や圃場のモニタリングを緊密に	本格活動フェーズの活動方法及び活動量は第 1 期契約での活動を踏まえ決定することから、レンタカー代等も含め普及活動に必要な経費は全て別見積にて計上願います。

		<p>行った場合にレンタカー代などが高額になることが予想されるため、ご教示頂けると幸いです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修や圃場のモニタリングにかかるプロジェクト側のレンタカー代やプロジェクト車両の燃料費</li> <li>・農業普及員のブラッシュアップ研修や民間資材業者を対象としたフォーラムの開催費用</li> <li>・普及員に配布する教材の印刷費用</li> <li>・マーケットサーベイなど普及のための調査に係る費用</li> </ul>	
3	<p>第 1 章 企画競争の手続き 7 プロポーザルの提出 (6) 見積書 (企画競争説明書 6 ページ)</p>	<p>「本格活動フェーズ（第 2 段階目：第 2 期及び第 3 期契約）における雨期及び乾期の普及活動経費（肥料、種子、簡易ポンプ等農家向け研修経費）」は別見積とありますが、シームレスに活動を続けていくには、第 2 期の雨期栽培の活動開始に必要な資材を第 1 期の終わりに購入しておくようなアレンジが考えられます。こうした場合、第 2 期の活動に必要な資材を第 1 期の別見積に含めて計上</p>	<p>第 2 期での活動の経費になりますので第 2 期契約での別見積に計上願います。円滑な活動に必要な運用方法は契約交渉時に協議いたします。</p>

		するという対応で問題ないでしょうか。	
4	第1章 企画競争の手続き 7 プロポーザルの提出 (6) 見積書 (企画競争説明書6ページ)	「一般業務費のうち安全対策経費に分類されるもの」は別見積と記載がありますが、下記の費目は安全対策経費として別見積の対象となりますでしょうか。  ・現地における研修時やプロジェクト事務所の新型コロナウイルス感染症対策費用（例えば、研修参加者のための感染症予防対策セットや事務所用消毒液） ・事務所警備費（安全対策設備の設置費用に加えて、その月々の維持費）	・新型コロナウイルス感染症対策費用につきましては、別見積としてご提出ください。契約交渉時に確認させていただきます。 ・事務所警備費につきましては、経理処理ガイドライン記載の通り、安全対策経費に計上し別見積で提出願います。
5.	第1章 企画競争の手続き 7 プロポーザルの提出 (6) 見積書 (企画競争説明書6ページ)	プロジェクト開始直後は、プロジェクトが新型コロナウイルス感染症の影響下にあることが想定されますが、渡航前のPCR検査や隔離費用といった関連経費は本見積又は別見積に含めておく必要がありますでしょうか。	渡航前のPCR検査や隔離費用といった関連経費は見積に含める必要は、ありません。契約交渉時に相談させていただきます。
6	第2章 プロポーザル作成に係る留意事項 1 プロポーザルに記載されるべき事項 (2)業務の実施方針等〈業務実施の	「コロナ禍で現地渡航ができない状況を想定した、国内で実施できる業務の提案については見積もり不要」と記載があります。その場合、国内業務のMMは現地業務から付け替えることを想定するものの、見積もり上（報	ご理解の通り基本的には現地業務想定で見積りを計上頂けますと幸いです。

	基本方針) (企画競争説明書 11 ページ)	酬)には反映しないという理解でよろしいでしょうか。	
7	第 2 章 プロポーザル作成に係る留意事項 1 プロポーザルに記載されるべき事項 (3)業務従事予定者の経験、能力<評価対象従事者の経歴> (企画競争説明書 11-12 ページ)	評価対象となる「野菜栽培/普及」担当者の「a 類似業務経験の分野」が空欄になっておりますが、記載もれでしょうか。	記載がもれており、失礼いたしました。野菜栽培に係る適性技術開発、指導、普及になります。
8	第 3 章 特記仕様書案 第 3 条 (6) 本事業の受益者 (ターゲットグループ) (企画競争説明書 18-19 ページ)  ならびに  付属資料 4 (PDM)	本事業の直接受益者となる農家の数について、コロナ禍では大人数の集会の規制があり、グループ全体への研修が困難な状況にあります。PDM では研修を受けた農家の数が指標になっていますが、プロジェクトの直接介入によって研修を受けた農家だけでなく、農家間普及・研修により知識・技術が伝達された農家もカウントしてよろしいでしょうか。	プロジェクトの直接介入ではない農民間普及等の場合でも、計画値も含め実数を把握可能な農家数であれば、直接受益者としてカウントしてください。例：①活動計画として意図した農民間普及による農家数、②本来なら直接介入する農家であるが集会制約(上限人数)のために農民間普及での介入を行う農家等。
9	第 3 章 特記仕様書案 第 6 条 実施方針及び留意事項 (11) SHEP アプローチに係るインパクト評価研究 <インパクト評価に関する報告及	「インパクト評価に係るデータ収集に関しては、その取得方法及び実施結果を報告書にまとめること。」とありますが、言語は英文でよろしいでしょうか。また、どのくらいのボリュームのものを想定されていますでしょ	現地再委託を想定していることから、言語は英文です。取得方法や実施結果にかかる必要な情報が網羅されていれば、簡潔な内容で構いません。

	びデータの取り扱い) (企画競争説明書 24 ページ)	うか。	
10	第 3 章 特記仕様書案 第 6 条 実施方針及び留意事項 (11) SHEP アプローチに係るインパクト評価研究 〈インパクト評価に係る倫理審査〉 (企画競争説明書 24 ページ)	倫理審査を進める主体は誰になりますでしょうか。また、受注者の役割は、プロジェクト情報の提供などが主なものとなりますでしょうか。	倫理審査は、現地の大学等に依頼するか、緒方研究所で実施するかのどちらかとなる見込みです。いずれの場合も、受注者はプロジェクト情報の提供に加えて、倫理審査の申請にかかる情報の準備と（前者の場合は）現地の大学等との調整等を緒方研究所の研究者と相談して進める必要があります。
11	第 3 章特記仕様書案 第 8 条 報告書等 (1) 報告書等 (企画競争説明書 28 ページ)	プロジェクト事業完了報告書を含め、すべての報告書類が簡易製本という理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
12	第 4 章 業務実施上の条件 (5) 対象国の便宜供与 (企画競争説明書 31 ページ)	普及員による農家研修などのプロジェクト活動に際して、カウンターパートの日当・宿泊費・交通費・通信費を本見積・別見積で計上する必要はありますかでしょうか。	カウンターパートの日当・宿泊費・交通費・通信費に関しましては原則先方政府負担になりますが、執行遅延等への対応策として必要な経費を別見積で計上ください。
13	第 4 章 業務実施上の条件 (5) 対象国の便宜供与 (企画競争説明書 31 ページ)	付属資料 4 の PDM には、プロジェクト車両の他にモーターサイクルを提供するという記載がありますが、こちらは本・別見積に含める必要はありますかでしょうか。	見積計上は不要です。提供する可能性はありますが、最終決定ではないことと、供与する場合は免税措置等のために現地事務所による調達機材の可能性もございます。